

# 27

## 先進的技術実証事業

### 1 目的

札幌市における先進的なIT技術(IoT、ビッグデータ、AIなど)の社会実装の促進や、と様々な産業分野で抱えている業界特有の課題解決などを通じ、札幌市の産業振興を促進させるため、市内の中小企業や様々な団体等が、将来的にビジネス化を視野に入れた先進的なIT技術を活用した実証的な事業を実施する際に必要とする費用の一部を補助することにより、市内中小企業の競争力及び成長性を高め、本市経済の活性化に寄与することを目的としています。

### 2 補助対象者

札幌市内に本社を有するIT中小企業者(個人含む)及び1以上の市内中小IT企業者を含んだコンソーシアム。  
※コンソーシアムは、それ自身が法人格を有することを要しない。

### 3 補助対象事業

自社の経営課題を解決することだけにとどまらない、様々な産業分野で抱えている慢性的な課題を打破するような画期的な事業や、独自性・先進性のある事業など、将来的(概ね3年以上)に札幌市の産業振興に寄与するビジネスとして期待できる事業において、先進的なIT技術を活用し実現を図ろうとする実証的な取組であり、且つ、業界及び社会に対する波及効果が高い取組。

### 4 補助金額

補助対象経費の1/2以内、上限額500万円

### 5 補助件数

2件

(予算1,000万円の範囲内で実施)

(平成31年度採択案件)

・農業関係者の経験と知識を集結して農業の持続的発展を支援するナレッジマネジメントシステムの開発と普及(システムデザイン開発株式会社)

・社会インフラ構造物状態監視システムによる災害緊急対応と維持管理コスト最適化に資する実証事業(ダットジャパン株式会社)

### 6 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

■報償費 ■機器費・原材料・消耗品費 ■機器リース費 ■旅費・交通費 ■通信・運搬費 ■人件費※1  
■施設及び設備等賃借料 ■外注費 ■広告宣伝費 ■その他市長が適当と認める経費

※1 補助対象経費合計額の2/3以下までを補助対象として認める。

また、本事業に直接関与する従業員の直接作業時間に対するものに限る。

### 7 募集期間

1次募集:令和元年5月7日~7月12日

### 8 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 情報産業振興部

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

インタークロス・クリエイティブ・センター内 エレクトロニクスセンター サテライトオフィス

TEL:011-814-5021 FAX:011-814-5041

URL:<http://www.sec.or.jp>

※令和2年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。